

三木城下町まちづくり協議会

旧市街地を中心とした三木城下町(対象20自治会)の伝統的まち並み・文化・地場産業等の特性を生かした、安全・安心で住み良く活力のあるまちづくりを推進することを目的に、平成14年11月に周辺の自治会皆さんの提唱により設立し、今年で20年目を迎えます。

地域の皆さんの意向を反映しながら景観保全を進める他、三木にしかない魅力や歴史文化をより多くの人々に伝えたい、暮らす人々、訪ねる人々の記憶に残るすてきな“まちづくり”ができるよう、楽しみながら活動しています。

“レトロチ”

ナメラ商店街は昭和40年代までは隆盛を誇っていましたが、モータリゼーションの進展や商店主の高齢化により次第に衰退していきました。

三木城下町まちづくり協議会では昭和のレトロな雰囲気が随処に残るこの地域の魅力を発信するため、キッチンカーを使った屋台村、東西屋ちんどん、旧車パレード等のイベントを“レトロチ”として開催しています。



【活動内容】

○『自然・都市環境部会』

旧市街地周辺での緑化・植栽及び、三木山森林公園での養蜂活動、七夕笹飾り等

○『イベント交流部会』

三木地区の寺社仏閣を巡る「ロジウラゴシュインノート」の配布、

昭和レトロをテーマにナメラ商店街の魅力を伝える「レトロチ」

笹飾り、子ども縁日、花火大会で夏を彩る「七夕まつり」

野外映画会、ランタン飾りで三世代が交流する「お月見会」

地域資源を活用した「Bossa & Jazzライブイン旧玉置家住宅」

○『景観形成等住民協定推進事業』

平成27年5月に地元住民の協力を得て結ばれた「三木市歴史街道芝町・平山地区景観形成等住民協定」が、歴史的な街道の景観を守る住民協定として、兵庫県で初めて認定されました。



“お月見会でのランタン飾り”



“ジャズライブ”



“ロチウラゴシュインノート”



“花の植え替え”



“養蜂活動”